



2025～26 年度
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ

Weekly Report Niigata



2025～26 年度
新潟ロータリークラブ会長

佐藤 邦栄

よいことの
ために
手を取りあおう



新潟 RC 3 月第 2 例会 (2026.3.10) No.3593

- (1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱
- (2) 会長の時間 (佐藤 邦栄会長)

本日は、3 月 13 日の世界ローターアクトの日に因んで、2560 地区高橋代表と新潟 RAC 中澤会長にお越しいただいております。ありがとうございます。昨年 11 月にロータリー世界 IA 週間があることに因んで、お話をさせていただきましたが、インターアクトクラブができたのは、1962 年でした。その後、インターアクトの卒業生 (18 歳以上) が、そのまま活動を継続できる場所として、1968 年当時の RI 会長の提唱により、ノースカロライナ大学にローターアクトクラブが結成されました。アクトは、インターアクトと同じくアクションを指します。1965 年 10 月 30 日に新潟明訓高校インターアクトクラブが設立され、今年の年度で、設立より 60 周年の節目を迎えました。ローターアクトクラブについては、1969 年にクラブにローターアクト委員会が設置され、1970 年 9 月 1 日に結成式が行われました。当初の会員は、ロータリアンの企業や当時の新潟市内の企業、銀行などから、25 名で結成、北陸ガスさん・新潟信用金庫さんからは長年、会員を輩出いただいております。現在も会員として在籍しております。また、現在は、新潟青陵大学の学生さんも在籍しており、中澤会長は、新潟青陵大学の OB として、現在も活動を続けていただいております。2560 地区新潟県内には、9 つの提唱クラブとローターアクトクラブがあり、2 月末現在、全部で 63 名のローターアクトの会員で活動しています。どのような活動を行っていただいているか、後程、卓話でお話いただきます。私も何回か、ローターアクトの活動に参加しましたが、ローターアクトの歌というものがあり、その歌詞に「若い」が 3 回でてきます。その歌どおり「若さ」と「アイディア」あふれる活動に毎回、刺激を受けます。現在、新潟クラブでは、地区補助金を活用するプロジェクトを坂井会長エレクトと検討していますが、新しい枠組みとして、ローターアクトやインターアクトの皆さんと手を取りあって、一緒に考え実行することが、大きなインパクトをもたらすプロジェクト

に辿り着く鍵になるのではないかと、真剣に考えており、今後、議論を深めて行きたいと思っています。次に、先週ですが、ローターアクト委員会の大澤委員長と、中澤会長と 3 人で、2560 地区主催のライラ研修に参加してまいりました。会場は、まだ雪が残る、あてま高原リゾート ベルナティオ、小千谷 RC が主管で、1 泊 2 日の日程で開催されました。平日開催ということもあり、我々は、日帰りでの参加となりました。私は初めての参加でしたが、新潟クラブでも過去に主管し、盛大に開催されたとお聞きしました。ライラとは、Rotary Youth Leadership Awards の頭文字をとったものであり、ロータリークラブが若者を対象に実施する、リーダーシップ能力の向上を目的とした体験型研修プログラムで、次世代のリーダーとして地域社会で貢献する自信とスキルを養うことを目的に、毎年、開催されています。今回は、ミラノコルティナオリンピックで解説も務められた、上村愛子さんのトークショーがありました。17 歳で出場した長野五輪から 5 大会連続出場するも、7・6・5・4・4 位でメダルには届かず、「何で 1 段ずつなんだろう」という言葉を残されたのも、記憶にあると思います。20 年間の競技人生を過ごす中で、数多くの挫折を味わいながらも、ポジティブに、ひたむきに技術の向上に努め、最後のソチオリンピックでは人生で最高の滑りができたと、清々しく笑顔で引退されたお話をいただき、研修生の心にとっても響く内容になっていました。その後は、ロータリーらしく、懇親会で多くの研修生たちが交流をし、親睦を深めていました。尚、今年は、平日開催ということもあり、会員の皆様にはご案内をしませんでした。このライラ研修は、クラブで予算をとっている事業で、参加者の負担はありません。ローターアクトを含む、若い研修生同志が交流を持てる貴重な機会ですし、参加推奨に「ロータリアンの事業所の社員」とも記載がありますので、会員企業の若手社員に参加してもらうのも、とても良い機会ではないかと感じました。以上で、ライラ研修の参加報告を含めまして、会長の時間とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

(3) 高橋 智則職業奉仕委員長よりご案内

職場訪問のご案内

・日時

2026年5月12日(火) 例会終了後 13時45分

イタリア軒前よりバスにて出発

・訪問先

1) グローバルウェーハズ・ジャパン株式会社

本社・新潟工場

2) ナミックステクノコア (R&D センター)

3) 北方文化博物館

・懇親会 北方文化博物館

・参加費 6,000円(懇親会費を含む)

参加頂ける方のみ4月3日までにFAXで

お申込み下さい(FAX 025-222-5051)

25名程度を想定しております。希望者多数の場合は先着順とさせていただきます。

(4) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(本多 晃委員長)

南雲 俊介君 佐藤 紳一君

本多 晃君

米山奨学会寄付発表(小飯田澄雄委員)

高橋 秀松君 織戸 潔君

佐藤 邦栄君 大竹 岳史君

青少年育成基金寄付発表(栞原美樹委員長)

高橋 秀松君 野澤 勝君

高橋 智則君 島田 好久君

栞原 美樹君

(5) ニコニコボックス紹介(久保 貴義委員)

・大澤 強君 新潟ロータリーアクトクラブ 中澤 会長、高橋地区代表を歓迎しニコニコします。

・坂井 賢一君 3月30日で結婚46年目を迎えます。驚きと感動で胸いっぱいです。有難うございます。

・本間 利夫君 誕生祝いのワインありがとうございました。

・坂本 信君 誕生日のワインありがとうございました。

・石橋 正利君 9番目の孫のお宮参りに行って来ました。3人兄弟です。かわいいことにニコニコします。

(6) 表彰

・高橋 秀樹さんへ米山功労者感謝状伝達

(7) 世界ローターアクト週間に因み

「ローターアクト活動への想い～

クラブ会長と地区代表の視点から～」

新潟ローターアクトクラブ 中澤 彩乃会長

地区ローターアクト 高橋 優太代表



(8) 3月10日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
79	78	53	67.95%

Zoom参加 7名

3月17日の例会プログラム

会員スピーチ「近年の建築設備業」

ダイダン(株)新潟支店支店長 高橋英敏

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>